

各 位

会 社 名 シーズクリエイト株式会社  
(コード番号 8921 TOKYO PRO Market)  
代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 富士夫  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 中津 貴志  
T E L 03-6418-5145 (代)  
U R L <https://www.cscreate.co.jp/>

## TOKYO PRO Marketへの上場目的の開示

当社は、株式会社東京証券取引所が2026年4月3日付で公表した「TOKYO PRO Marketへの上場目的の開示のお願い」に基づき、当社のTOKYO PRO Marketへの上場目的及びその実現状況の評価等について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. TOKYO PRO Marketへの上場目的

当社がTOKYO PRO Marketを上場市場として選択した理由は、当社の事業規模・成長ステージにおいて最も適合した市場であると判断したためです。具体的には以下の3点の目的の実現を目指しております。

(1) 事業特性に適した信用力の獲得：当社の主軸である区分建物買取再販および収益物件開発販売においては、金融機関との強固な信頼関係や、高価格帯の不動産の顧客層（投資家・ファンド等）からの信用が事業推進の鍵となります。上場企業としての透明性を担保することで、これらステークホルダーからの信用力を向上させます。

(2) 段階的なガバナンス体制の構築：TOKYO PRO MarketにおけるJ-Adviserの継続指導制度を活用することで、事業成長と並行して無理なく、かつ着実に経営管理体制およびガバナンス・情報開示体制を整備していくことが可能となります。

(3) 優秀な人材の確保：TOKYO PRO Marketへの上場を通じて社会的信用と知名度を高めることで、採用市場における当社の認知度を向上させ、事業成長を支える優秀な人材の継続的な確保および定着を図ります。

#### 2. 上場目的の実現状況

(1) 事業特性に適した信用力の獲得：上場以降、市場における信頼性と透明性を高められたことで、当社のビジネスモデルの特性に合致した信用力を確立することができました。これにより、機動的かつ安定的な資金調達基盤が整い、今後の事業拡大に向けた地盤が強固なものとなっております。

(2) 段階的なガバナンス体制の構築：当社は、TOKYO PRO Market市場への上場を通じて、J-Adviserおよび監査法人の指導のもと、事業成長に伴った経営管理体制およびガバナンス・情報開示体制の

整備を進めてまいりました。当社の強みである迅速な意思決定スピードを維持しつつ、社外取締役や監査役による客観的なチェック機能が十分に働く組織設計を進め、各種委員会の設置や内部規程の整備、リスク管理フローの構造化が完了したことにより、上場企業として相応しい、強固なガバナンス基盤が整ったと考えております。

(3) 優秀な人材の確保： 上場を果たしたことにより、当社の社会的信用力および知名度は大幅に向上しました。その結果、採用市場における競争力が一段と高まり、当社の成長を牽引する「優秀な人材の確保」を順調に進めることができ、上場時には31名であった従業員数が63名まで拡大いたしました。今後もこの強固な組織基盤を活かし、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

### 3. 今後の取り組み

#### (1) 信用力向上を背景とした取引拡大と人材確保

- ・ 金融機関との取引条件の最適化および不動産開発資金の安定的な調達
- ・ 不動産仲介会社とのネットワーク強化による、優良な仕入情報の継続的な獲得
- ・ 採用市場における上場企業ブランドの活用による、不動産・建築専門人材の獲得と組織力強化

#### (2) グループ経営管理および開示体制の充実

- ・ 子会社を含むグループ全体のコンプライアンス・リスク管理体制の高度化
- ・ ステークホルダーに対する適時・適切な情報開示の継続

### 4. 今後の評価・開示方針

当社は、上記に掲げた上場目的の実現に向けた取組みを継続し、毎事業年度において定期的に実現状況の検証を行い、その結果を適切に開示していくことで、今後も透明性の高い企業経営を実践してまいります。

なお、本資料に記載された内容は、現時点における当社の認識および予定に基づき作成したものであり、当社の今後について確約するものではないことを予めご了承ください。

以 上